

別記様式第1号(第5条関係)

(表面)

令和4年度 就学援助費認定及び交付申請書

就学援助費の交付を受けたいので、御嵩町児童生徒就学援助費交付要綱第5条の規定により次のとおり申請します。

この申請に際して、私及び同居者の収入・資産状況等について公簿等を閲覧することに同意します。

令和 年 月 日

御嵩町教育委員会 様

		申請者氏名		⑩	
住 所			電話 番号	自治会名	
児童生徒 氏 名	フリガナ		学校名	学 年	学年
生年月日	(年 月 日 歳)				
児童生徒 氏 名	フリガナ		学校名	学 年	学年
生年月日	(年 月 日 歳)				
児童生徒 氏 名	フリガナ		学校名	学 年	学年
生年月日	(年 月 日 歳)				
同居家族の氏名	児 童 生 徒 と の 続 柄	生年月日	年 齢	勤務先、学校名	収入月額
児童扶養手当の 受 給 状 況	1 受給中 (年 月より) 2 申請中 3 受給していない		住 宅 の 状 況	1 持 家 (年 月購入・建築) 2 借 家・アパート (家賃 月額 万円)	
養育費の有無	有(月額 万円)・無		借入金	住宅ローン(月額 万円)	
援助の必要な理由(具体的に記入してください。)					
.....					
.....					

※裏面の記入要領を参考に正確に記入してください。

民生児童委員意見欄(該当する番号に○を付けてください。)	
援助の必要な理由、家庭状況を考慮した結果	
<ol style="list-style-type: none"> 1 生活保護に準ずるほど生活に困っているため、援助が必要であると思われます。 2 保護者の職業が不安定で生活状況が悪いため、援助が必要であると思われます。 3 保護者が死亡、療養中等で生活に困っているため、援助が必要であると思われます。 4 生活に困っているとは認められないため、援助は必要ないと思われます。 5 その他(具体的に記入してください) 	
.....	
令和 年 月 日	担当民生児童委員氏名 ⑩

(裏面)

【記入要領】

- ① 申請者は太枠で囲まれた各項目についてのみ記入してください。
- ② 各項目は援助費の認定に際して重要な資料となりますので、漏れのないように正確に記入してください。
- ③ 学校名・学年・年齢については、令和4年4月1日時点を記入してください。
- ④ 同居の家族の氏名については、児童生徒欄に記入した児童生徒を除く家族全員を記入してください。
- ⑤ 児童生徒との続柄については、児童生徒から見た続柄(父・母・祖父・祖母等)を記入してください。
- ⑥ 勤務先については、会社名、勤務形態(正社員・パート・アルバイト等)を、自営業の場合は屋号、業種(〇〇商店 食品販売)を、学校名については、学校名・学年(〇〇高等学校〇年)を記入してください。
- ⑦ 収入月額については、過去3か月の平均額(給料・賃金・アルバイト料・年金)を万円単位まで記入してください。自営業の方は記入の必要はありません。
- ⑧ 児童扶養手当の受給状況については、該当する番号に○を付けてください。現在受給中の場合は、()内に受給を開始された年月を記入してください。
※児童扶養手当とは、父又は母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭(ひとり親家庭)に支給される手当のことで「扶養手当」や「特別児童扶養手当」とは異なります。
- ⑨ 住宅の状況については、該当する番号に○を付けてください。持家に該当する場合は、()内に購入又は建築年月を記入してください。借家・アパートに該当する場合は、()内に家賃の月額を記入してください。
- ⑩ 養育費については、有・無に○を付けてください。有に該当する場合は、()内に月額を記入してください。
- ⑪ 借入金については、住宅ローンがある場合は月額返済額を記入してください。
- ⑫ 援助の必要な理由については、援助を必要とする理由をできるだけ具体的に記入してください。

例1：パート勤めであるため、収入が安定していません。家賃、公共料金を払うとわずかしかなかった、生活が苦しいです。

例2：〇年〇月離婚して母子家庭となりました。養育費もなくパート収入もわずかで生活が苦しいです。